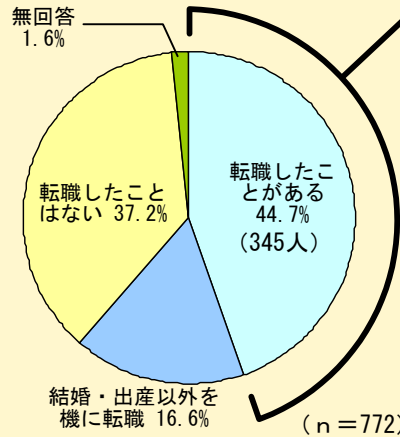


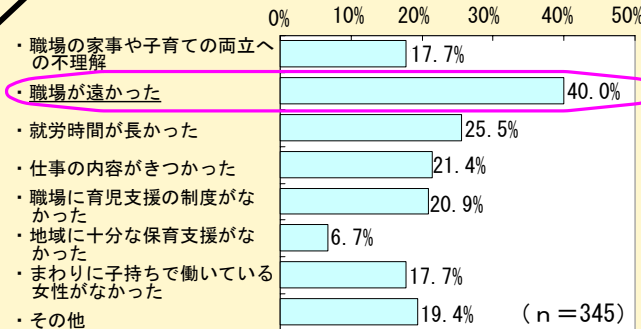
### (3) 首都圏における女性の働き方

#### ● 子供をもつ女性(25~44歳)を対象にアンケート調査

【問：結婚・出産を機に転職した経験  
(既婚有業女性)】

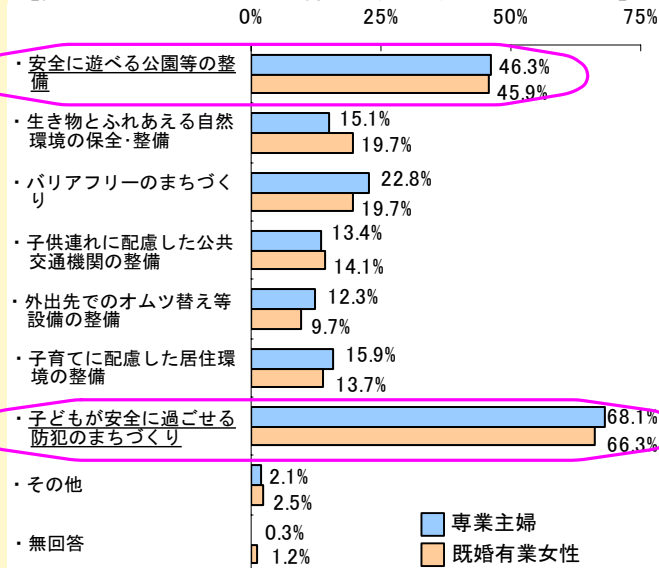


【問：転職の理由(既婚有業女性)】



● 既婚有業女性では約45%の女性が結婚・出産を機に転職。

【問：子育てしながら働く際に重要と考えるまちづくり】



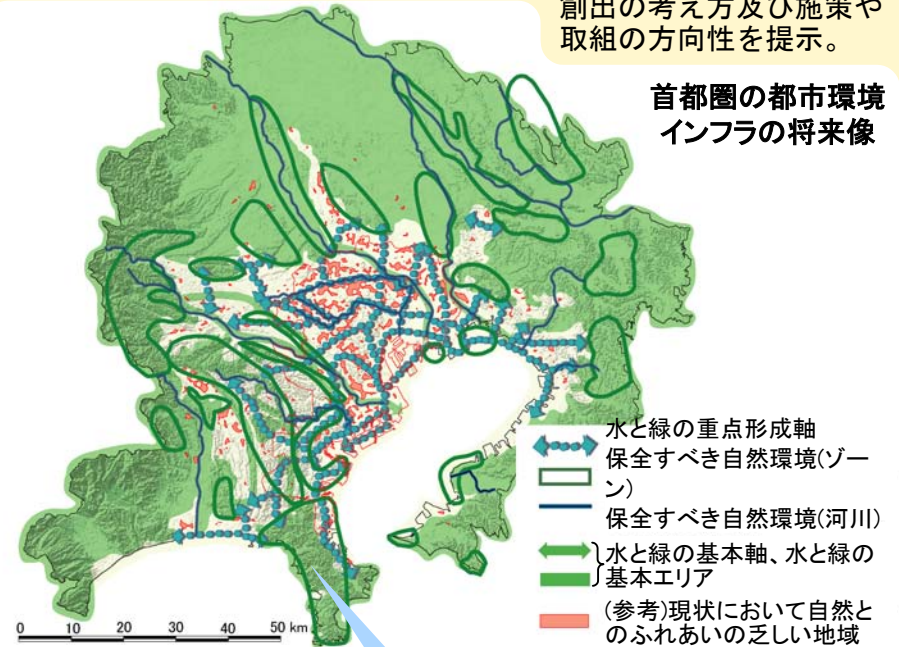
● 転職の理由としては「職場が遠かった」が多いことから、職住近接の実現が必要。

● 子育てしながら働く際に重要と考えるまちづくりは、「子供が安全に過ごせる防犯のまちづくり」、「子供が安全に遊べる公園等の整備」等が重要との回答。

### (4) 首都圏につくる水と緑と生き物の環

● 首都圏の都市環境インフラのグランドデザインを策定  
(都市再生プロジェクト)

● 「首都圏の都市環境インフラの将来像」として、行政、市民等の多様な関係主体が共有し、目指すべき自然環境の保全、再生、創出の考え方及び施策や取組の方向性を提示。



<水と緑の重点形成軸>  
将来に向けてネットワーク経路形成を図るため重点的に施策を講じる場所  
<保全すべき自然環境(ゾーン及び河川)>  
現状で残された貴重な自然環境であり、将来にわたって水と緑のネットワークの中枢拠点となる場所  
<水と緑の基本軸、水と緑の基本エリア>  
現状で水と緑のネットワーク経路が線状もしくは面的にまとまったものであり、それらが有する機能の維持、強化、充実に努めていく場所。

● 地域における取組の例  
「保全すべき自然環境」の一つである三浦半島ゾーンでは、国、県、NPOでワーキンググループを構成し、海辺と陸域の緑の連続性を確保し、自然の豊かな恵みを活用していく方針を決定。

